


2022年
10月号
No.487

 日本赤十字社 富山赤十字病院広報誌

やすらぎ

TAKE
FREE ご自由にお持ち帰り
ください

I N D E X

●グリーンリボン

～いのちのつながりを表現した移植医療のシンボルです～

●「皆さまの声」

●10・11月健康教室等のお知らせ

10月は
乳がん早期発見
強化月間です

乳がんに関する
ポスターを掲示
します



乳がんの早期発見強化月間です!!
乳がん検診を受けましょう!!

掲示期間: 令和4年10月3日(月)
～10月28日(金)
場 所: やすらぎホール(2階)

グ リ ー ン リ ボ ン

～いのちのつながりを表現した移植医療のシンボルです～

院内臓器移植アドバイザー
(肝臓内科部長兼緩和治療副センター長)
時光 善温 ときみつ よしはる



臓 器 移 植 の 現 状

臓器移植を
待っている人
13,740人
(2022.8.31現在)

病気や事故などによって臓器の機能が失われたり、低下したりして苦しんでいる人が多くいます。例えば、慢性腎不全の患者さんは定期的な血液透析が必要です。拡張型心筋症の患者さんも心不全の治療や症状により日常生活が大きく制限されてしまいます。

こうした患者さんの中には臓器移植を待ち望んでいる人が2022年8月31日現在、13,740人います(日本臓器移植ネットワーク)。残念ながらすべての患者さんの希望が叶うわけではありません。臓器移植でしか回復できない人が多くいることを知ってください。

4 つ の 権 利

他国に比べて日本では死後の臓器提供が少ないという現状があります。脳死後や心臓が停止した死後に臓器提供するものです。2010年の改正臓器移植法で、書面で臓器提供の意思表示をしている場合に加え、意思表示が不明な場合にもご家族の承諾があれば臓器提供できるようになりました。「臓器移植について家族と話し合ったことがある」と43.2%の人が答えています(内閣府「令和3年度移植医療に関する世論調査」)。

臓器を「あげたい」、「あげたくない」だけでなく、「もらいたい」、「もらいたくない」を含めた4つの権利があり、どの意思も同様に尊重されます。一度、ご家族で話題にしてみたいかがでしょうか。

100万人あたりの
臓器提供者数

日本	0.61
アメリカ	38.03
韓国	9.22

「IRODaT (2020年)」

YESでもNOでもいい、意思表示のすすめ

当院では、患者さんの意思、権利を尊重するために、初診時や入院されたときには臓器提供に関する意思表示を確認しています。積極的な延命治療を希望されるかどうかについても確認することもあります。「なぜ、今？」と、思われるかも知れませんが、多くの人にとって元気に過ごしている日常の中にはご自身の最期を考える機会はほとんどありません。生前に臓器提供について意思表示をしておくことで、残されたご家族は穏やかに気持ちを整理でき、お別れできるのではないのでしょうか。その人らしく生き、尊厳を持って最期を迎えられることを願っています。

意志表示方法

意思表示の方法は、①健康保険証・運転免許証・マイナンバーカード等の意思表示欄に記入する、②意思表示カードに記入する、③インターネットで意思登録サイトに登録する方法等があります。

意思表示をした後に意思が変わった場合は、取消線などで消して新しい意思に書き換えることで変更が可能です。意思は、いつでも、何度でも変えられます。

当院では、初診時や入院されたときに意思表示の確認を行っています。変更された場合は、外来スタッフや病棟スタッフにお申し出ください。

マイナンバーカード



マイナンバー 表

意思表示カード



脳死下臓器提供施設としての役割

当院は脳死下臓器提供施設に認定され、院内臓器移植コーディネーター6名を配置しています。

院内臓器移植コーディネーターの主な仕事は、「臓器提供の可能性のある患者さんの把握」と「意思の尊重」です。意志表示カード等を持っておられる方や臓器提供を希望されているご家族のご要望を伺い、院内各部署への連絡、富山県移植推進財団や富山県アイバンク事務局に連絡を取り調整を図ります。



10月は
臓器移植
普及推進
月間です

臓器移植に関するポスターを掲示します
掲示期間: 令和4年10月13日(木)
~10月31日(月)
場 所: やすらぎホール(2階)

グリーンリボン
つけませんか

日本臓器移植ネットワークの
「グリーンリボン検定」を
クリアするともらえます



臓器移植について話を聞いてみたいと思われた方はお気軽にご相談ください

写真: 院内臓器移植コーディネーター(左から)手丸臨床検査技師、安榮看護師、山本看護師、日合看護師、森田看護師、多賀看護師

皆さま の声

このコーナーでは、『皆さまの声』(ご意見箱)等にお寄せいただいたご意見・ご要望に対する当院の対応、お礼の投書についてお知らせします。
(令和4年5月1日～令和4年6月30日回収分より抜粋)

投書箱は正面玄関・やすらぎホール・各病棟に設置しております。

ご意見・ご要望

◆入院中の食事について、特に手術後に出していただいた五分菜があまりに残念なものでした。健康管理のための制約はあると思いますが、これから生きて行こうと思う気力の出るものでは無かった。お魚は干し物を水でもどしたようなもので、野菜はあっても青物は無し、味付けはどの皿も同じ。彩り、味付け、形状(ムース化)など、さまざまな工夫や改善を期待します。

「病院からの回答」

◇貴重なご意見ありがとうございます。当院の五分菜食は院内約束食事基準の規定により1日分の塩分量を7gで、栄養バランスや体調を考慮した安心・安全な早期治療、回復を目的とした献立が基本となっています。魚は、骨無しの白身魚で種類を限定して使用し、煮魚、蒸魚の餡かけなどを魚の種類を日ごと変えて調理しています。野菜は、食べやすい柔らかさを重視し、繊維質の多い野菜、生野菜を使用しない献立となっています。限られた食材の中で美味しく食べていただけるよう出し汁や調味料など工夫し素材を生かした味付けを心掛けています。五分菜食の食事について、より良い献立になるよう今後とも努めてまいります。

ご意見・ご要望

◆病棟男子トイレ大ですが、ウォシュレットの取り付けをお願いします。

「病院からの回答」

◇ご意見ありがとうございます。トイレのウォシュレット化については、使用頻度の高い病室等から設置しております。ご指摘の病棟エレベーターホール横トイレは、衛生設備(給水)、電気設備等の関係から未設置となっておりますが、再検討を行い、現在設置に向けて対応をすすめております。

ご意見・ご要望

◆治療・看護面では大変お世話になりました。ただ、今日担当の看護師さんに伝えた事が、次の担当の方には全く伝わっておらずまた説明する。医師から言われた事を看護師やソーシャルワーカーに確認するが伝わっていない。そんな事が一度や二度ではなく困惑しました。患者数も多く日々お忙しいとは思いますが、上記のような事が続くのだんだん不信感が大きくなってしまいます。情報の共有を是非お願いします。

「病院からの回答」

◇この度は、部署のスタッフ間、多職種間で情報の共有がされておらず大変申し訳ありませんでした。部署の看護管理者が患者さんの病室を訪問し、ご意見やご要望がないかを確認したり、医師とコミュニケーションを図り、指示をスタッフとともに確認したりすることで情報共有の不備がないよう注意していきたいと思っております。貴重なご意見ありがとうございます。

お礼の投書

○市川先生が毎朝「〇〇さん、いかが」と声をかけて下さりうれしかったです。看護師さんの献身的なお働きに感謝いたします。お食事は食べれない者に、手を変え品を変え、味を変えて目でも味でももてなして下さり、作って下さった方々ありがとうございます。市川先生をはじめ、お一人お一人のおかげで元気になりました。

○母が手術で入院しました。入院から退院までとても親切に、みなさん対応して下さい安心して母をお願いできました。先生、看護師の方々の接遇も丁寧で心地良かったです。日々、ケアマネとして仕事をしており、訪問看護さん、患者支援センターの皆様の親切なご対応に感謝しております。

○入院中は、5階東病棟の皆様が大変お世話になりました。スタッフの皆さんが大変なお仕事の中でも常に笑顔で接して下さいるので、安心して手術を受けることができました(手術室の方々のケアも大変素晴しかったです)。

これからも患者様にご満足いただける病院づくりに、職員一同努めてまいります。

理念

人道・博愛の赤十字精神にもとづく良質で安全な医療の提供

基本方針

- 1 患者さん中心の医療を提供します
- 2 より安全で高度な医療の実践を目指します
- 3 地域医療に貢献する病院を目指します
- 4 災害救護ならびに医療社会奉仕に努めます
- 5 次代を担う医療従事者を育成します
- 6 働きがいのある病院運営に努めます
- 7 健全経営の維持に努めます

患者さんの権利

病院の「理念」・「基本方針」にもとづき患者さんが安心して医療を受けることができるよう、以下の権利を大切にします

- 1 個人の尊厳が守られる権利
- 2 プライバシーが保障される権利
- 3 適切な情報と説明を受ける権利
- 4 自ら医療行為を選択する権利
- 5 適切で最善の医療を受ける権利
- 6 子ども達が分かりやすく心のこもった医療を受ける権利

10月・11月健康教室等のお知らせ

患者さん、ご家族の方、お気軽にご利用ください。【お問い合わせ】電話(076)433-2222 医療社会事業課(内線 2322)

名称	内容	実施日 祝祭日除く	時間	場所	担当	申込窓口
やすらぎの会	ミニレクチャー 乳がんとアピアランスケア (講師:乳がん看護認定看護師)	10月19日(水)	14:00~15:00	3階講義室	がん相談スタッフ	申込不要
	ミニレクチャー 泌尿器がんについて (講師:泌尿器科医師)	11月16日(水)	13:30~14:00			
ライラックの会	血液内科疾患 患者・家族・医療スタッフの会	当面の間 中止				
クロスサロンとやま	がんピアサポーターが自らの体験を活かし、がん体験者やそのご家族と同じ立場で不安や悩みなどについて、安心して語り合う交流サロンです	11月16日(水)	14:10~15:30	3階講義室	がん相談スタッフ	申込不要
がん相談支援センターでは、がんに関する相談をお受けしております。お気軽にご相談ください。						
糖尿病指導コース (要申込)	運動の話と実技(実技は主治医の許可を受けてください) 検査の話 食事の話	10月11日(火)・25日(火) 11月8日(火)・22日(火)	14:00~16:00	3階討議室	理学療法士 検査技師 管理栄養士	外来通院の方は 内科外来 入院中の方は 病棟看護師
	病気の話 薬の話 生活の注意点 (第2水曜日のみ「口腔衛生について」)	10月12日(水)・26日(水) 11月9日(水)・30日(水)			医師 薬剤師 看護師	
	昼食会	当面の間中止				
腎臓病教室 (要申込)	病気の話 食事の話 生活の注意点	10月20日(木) 11月17日(木)	14:00~15:00	3階討議室	医師 管理栄養士 看護師	主治医
禁煙教室	ミニレクチャー タバコは全身病 (講師:医師)	10月21日(金)	15:00~15:30	健診センター	医師 保健師	申込不要
	ミニレクチャー 禁煙外来って、どんな治療をするの?~パート1~ (講師:保健師)	11月18日(金)				
安産教室 (要申込)	1コース 妊娠されたママへ~自分の身体と赤ちゃんをイメージしよう~	10月7日(金) 11月4日(金)	13:00~14:00	正面玄関 多目的室 10月28日(金)・11月25日(金) zoom開催	助産師 管理栄養士 歯科衛生士	産婦人科 外来
	2コース 自分の食生活と向き合ってみよう妊娠中の身体と生活		14:30~15:30			
	3コース 赤ちゃんと学ぼう!いいお産	10月14日(金)・21日(金) 28日(金)	13:00~14:00			
	4コース みんなで学ぼう!母乳育児!	11月11日(金)・18日(金) 25日(金)				
赤ちゃんのにこにこご飯 (要申込)	食育教室 病院ホームページの『診療科・部門のご案内』>『栄養課』>『栄養管理、栄養指導の提供、チーム医療への参加』をご覧ください。	当面の間中止				
のびのびサークル	母乳育児期間中の母子のつどい 病院ホームページの『ご利用の皆さまへ』>『お産される方へ』>『【退院後】のびのびサークル』をご覧ください。 	10月26日(水) (11月開催なし 次回12月26日開催)	10:00~11:30 (zoomへの入室は 9:40~)	zoom開催	自助サークル	病院ホーム ページ
赤十字 救急法基礎講習 救急員養成講習 (要申込)	一次救命処置(心肺蘇生・AED) / 搬送および救護 / 急病の手当/けがの手当(止血法・包帯法・固定法)	基礎講習: 10月1日(土)・11月12日(土) 養成講習: 10月15日(土)・16日(日)	9:00~16:30	日本赤十字社富山県支部	救急法 講習指導員	日本赤十字社 富山県支部 451-7878